



令和4年

8月

434号

### ■■■ 8月 イベントカレンダー ■■■

6日 土 子どもコマ大戦 in 多賀城 大代地区公民館場所

20日 土 大代地区慰靈祭（時間等の詳細は4ページに掲載）

21日 日 社会教育事業 書道教室（10:00～12:00）

27日 土 庄司恵子・KASUMI のへらへらトーク（会場：文化センター小ホール）



### 大代東町内会で 夏祭りを開催

7月23日、大代東町内会で夏祭りを行いました。コロナ禍以前はやぐらを組んだり焼きそばなどの食事を出したりしていましたが、今年は規模を感染拡大に注意し、食事提供をせずに日中の時間に開催しました。

当初、公園で行う予定でしたが、前日の雨の影響で会場を集会所に移しての開催となりました。

出店では飲み物の販売のほか、スーパーボールすくいや輪投げなど、子どもたちが楽しめるものもたくさんあり、子どもたちは大興奮！水消火器を使った体験イベントなどもあり、ひさしぶりの夏祭りをみんなで楽しむことができました。



ジュースの販売やお菓子のお土産がありました



スーパーボールすくいは大盛り上がり！

## 『01

# 健康レシピで元気に夏を乗り切る！

## 大代食改さんの活動です

6月25日に大代地区公民館の調理室で、大代食生活改善推進員の方々の調理活動がありました。

食生活改善推進員は、通称「食改（しょかい）さん」と呼ばれ、「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに、地域における健康づくりや食育の推進の担い手として様々な活動に取り組んでいるボランティア団体です。ピンクのエプロンが目印で、塩分や野菜の量に気を付けながらも、おいしい料理づくりをされています。大代地区公民館でもサバ飯作りのときにお手伝いいただくなど、いつもとてもお世話になっています。

この日のメニューは「ピーマンの肉詰め」「切り干し大根のサラダ」「トマトともずくの卵スープ」で、どれも夏にぴったりのおいしい料理でした。

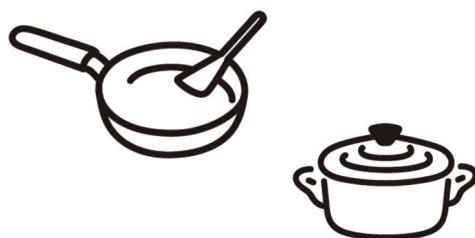
「トマトともずくの卵スープ」のレシピを掲載しますので、みなさんもぜひご自宅で作ってみてください。



サバ飯作りでもお手伝いいただきました  
(写真は2018年の様子)

### 【トマトともずくの卵スープ】

もずくやトマトの酸味がクセになる、夏にぴったりのスープです。



### 材料（4人分）

トマト	1個
味付きもずく(三杯酢)	2パック
長ねぎ	1/4本
溶き卵	1個分
水	500ml
A 鶏がらスープの素	小さじ1/2
しょうゆ	小さじ1

### 作り方

- トマトは食べやすい大きさに切れます。長ねぎはみじん切りにします。
- 鍋に水を入れて火にかけて、沸騰したら長ねぎ、トマト、[A]の調味料、味付きもずくを汁ごと加え、1分程度中火で加熱します。
- 溶き卵を糸状に流し入れ沸騰したら火を止めて、菜箸でそっと混ぜて完成です。

## “伊達”な文化を学びました

日本の文化財や伝統文化にまつわる歴史的背景や伝承・風習を再認識し、これらを地域資源として活用していくためにつくられた「日本遺産」という制度があります。宮城县では、戦国大名として活躍し、また、文化人としても知られる伊達政宗が育んだ文化が認定されています。仙台・多賀城・塩竈・松島がそのエリアとなっており、政宗が愛用した甲冑や兜、仙台藩の政治・文化の拠点となった仙台城跡、外観は質素ながら内部は豪華絢爛に設えた瑞巌寺、歌枕の地として有名な末の松山など計50の有形・無形文化財で構成されています。

7月13日(水)、山茶花大学の3回目として「日本遺産『政宗が育んだ“伊達”な文化』」を開催しました。講師は宮城県教育庁文化財課の齋藤和機氏。文化財の保存と活用という観点で解説していただきました。

伊達政宗は古代から受け継がれてきた東北の文化を下地としながら、豪華絢爛な桃山文化、時には海外の文化を取り入れながら“伊達”な文化を育みました。建築としては仙台市の大崎八幡宮や松島の瑞巌寺が代表的です。また、伊達忠宗の頃に発見され、伊達綱村に保護された多賀城碑に見られるように、文化財の保護活用も“伊達”な文化に欠かせません。こうした文化に価値を見出し、保護してきたからこそ現在も歴

史資源のみならず観光資源等としても活用できる文化財が成り立っています。日本遺産は、単に美術的価値や考古学的価値だけでなく、そこに込められたストーリーも含めて評価されます。上方に負けない都をつくっていこうという伊達政宗の気概、そして後の藩主や庶民に受け継がれ、広められた文化そのものが大切な遺産となっているのです。

参加者からは「多賀城の文化財をもっと多くの人に知ってもらいたい」という感想がありました。自分の住む地域の魅力を改めて確認できる」講座となりました。



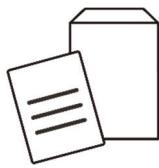
伊達政宗の育んだ文化を分かりやすく  
解説していただきました



パネル展示でさらに学びが深まりました

## | 大代地区公民館からのお知らせ

### 大代地区公民館利用者アンケートのご報告



6月1日～30日の期間で利用者を対象にアンケートを実施し、施設利用や職員対応についての評価、改善点等を調査しました。今回は193件の回答をいただきました。施設利用では、満足55%、ある程度満足22%、普通20%、やや不満1%、不満0%、無回答1%となりました。職員対応では、満足60%、ある程度満足19%、普通21%、やや不満1%、不満0%、無回答0%となりました。意見として「2階へ昇るのが大変」「体育室の床が滑りにくい」「エレベーターがほしい」「2階へ昇る際にスリッパが脱げる」「健康体操の講座を実施してほしい」といったものがありました。いただいたご意見を今後の運営に反映していきたいと思います。

※小数点以下を四捨五入しているため合計は100%になっていません。

## | 地域からのお知らせ

### 大代地区慰霊祭のご案内（大代地区町内会長会）

大代地区の伝統行事である慰霊祭を、以下のとおり開催いたします。  
この行事は、水難物故者のご供養と、大代地区の皆様の平安な生活を祈念して行うものです。  
ご家族の皆様にもご参列いただき、ご焼香を賜りたく、お願い申し上げます。  
なお、新型コロナウイルスの状況により、実施内容が変更となる場合がありますので、ご理解  
願います。

開催日時	令和4年8月20日（土）午後5時30分～7時30分
内容	西園寺住職による納経
	暁流の奉納舞踊 ☆
	子ども用花火打ち上げ ☆
	夜店も出ます ☆
場所	大代橋本橋 西側特設会場



- ※ 感染が再拡大傾向にあり、☆の催しは中止となる場合があります。
- ※ 雨天の場合は西園寺住職による納経のみ行います。
- ※ 当日はマスクの着用をお願いいたします。

〔 次号投稿締切  
8月14日（日）〕

発 行：大代地区コミュニティ推進協議会 広報部  
事務局：大代地区公民館  
TEL：022-364-8442 FAX：022-364-8453